



2020-2021年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーは 機会の扉を開く

RI 会長
ホルガー・クナーク

第2720地区ガバナー 硯 川 昭 一
第2720地区ガバナーエレクト 大 森 克 磨
大分第3グループガバナー補佐 白 杵 徳 二

第2720地区 大分第3グループ

別府東ロータリークラブ

例会日：毎週木曜日 12時30分
例会場：ホテルサンバリアアネックス(1・2・3週)
杉乃井ホテル(4・5週)
事務所：別府市西野口1番1号
〒874-0931 (青山通りビル3階)
TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
E-mail: jigoku@beppu4rc.jp
http://www.beppuhigashi-rc.jp/

会長 檀上 陽一 幹事 笠木 隆弘

VOL. 42 - No.11 2020年9月24日

第1977回例会

公共イメージ委員長 西 貴之



山布岳を希む

“生涯を通じて わかりあえる友を増やす”

別府東RC 会長テーマ

■ 点 鐘 18時30分

■ ロータリーソング それでこそロータリー

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

■ 会長の時間 会長 檀上 陽一

コロナの影響で別府観光が大幅な落ち込みと、メディアは報じています。間違いのない事実ですが、ある大手のメディアはこれによって倒産が増したり、雇用が大幅に下落。別府は赤字債権団体に向かうという論調は全く別次元では

■ 出席報告		委員長 一力 秀次	
本	会員総数 45名	ゲスト	0名
	出席数 23名	ビジター	0名
日	欠席数 16名	出席率	58.97%

出席規定免除(b)：岩瀬、樽谷

緊急特別措置適用により免除：4人

■ メイクアップ

事後 一力 (別府)、瑞木 (別府北)

■ 欠 席

安部、阿南、一力、石田、甲斐、川本、児玉、
工藤、長野、沼田、尾方、岡本、高橋、詫磨、
立川、瑞木

ないでしょうか。新型コロナウイルスの感染者は76741人で全人口の0.06%。感染後の回復者は約90%で死亡率は感染者の1.9%という数字。常々口にされるコロナの恐怖心は、決め手となる効果薬とワクチンの開発に手間取り、先行きが見えない点が、パニックを助長させ、メディアが恐怖を煽るといった心理効果がこの「禍」を巨大化させているといえるのでは。ただこの戦いは今年始めからの長期戦であり、医療関係者をはじめ長期の忍耐力という部分では対応に「慣れ」が生じかねない状況。戦闘を維持継続するためには「体力」「演練」が求められます。企業の体力と最悪の状況を常に意識する備え、別府人特有の「よだきい」を恒常化させる、いい意味での「よだきイズム」を受け入れてみてはいかがでしょうか。いつ収束できるか分からぬ「禍」と対峙するのは大変「よだきい」もの。本来人間の生息は「よだきい」のくり返し。この「よだきい」を前提として歩を進めるしかありません。19日からの連休は思わぬ「反響」がありました。必ず収束するコロナ、よだきいけれど乗り越えていきましょう。

■ 幹事報告 幹事 笠木 隆弘

1. 次週（10月1日）の例会予定
「米山奨学について」 立川論暢会員
2. 次週（10月1日）は、11：45～ホテルサンバリーアネックスに於いて「第4回定例理事・役員会」を開催します。関係の方は、ご出席をお願いします。
3. 今後の例会予定
10月8日 「相続と相続税」
甲斐文明会員
15日 「青少年奉仕について」
太田直希 青少年奉仕委員長
22日 「社会奉仕について」
竹内孝夫 奉仕プロジェクト委員長

■ お祝い

会員誕生日 安部 勇さん（9月29日）
太田 直希さん（9月29日）

配偶者誕生日 甲斐由美子さん（9月25日）
崎村古都弥さん（9月29日）

*ご自宅にお花とお菓子をお届けします。

■ ニコボックス

委員長 赤嶺 リサ

○歌詠み会入選者 榊田会員 2口、檀上会長 1口。

○赤嶺リサ会員 2口。本日、観月会及び入会者歓迎会とゆう事で楽しい時間を過したいと思います。本日の出席者より皆さんから1口ずつ、ドタキャン者は2口とゆう事で頂きました。ありがとうございます。

観 月 会

とき：令和2年9月24日(木) ところ：べっぷ昭和園



観月歌会

【二席】

○時経ても名月想う心在り
(河野)

【二席】

○幸の心へのこる秋の月
(榊田)

【三席】

○秋月に宝石箱と大相撲
(榊田)

【特別賞三句】

○コロナ禍の観月会もまた楽し
(二宮滋)

○朝の海すずしい潮風秋感じ
(はなみ)

○月映価萬金酒韻結深縁朋友修詩句

禍退散可宴
(檀上)

【選外】

○過ぎし日の如く雨降る観月会
(神田)

○厄災が早く終われと月に願ふ
(羽田野)

○湯の街に力集めてつきやぶれ！
(羽田野)

○月想い上見上げることを思い出す
(塩見)

○故郷の月観て一杯やりたいと
(杉本)

云し兄亡き三十年
(しげじ)

○菅総理良くしてくれよニッポンを
(しげじ)

○甲子園夢も希望もありやしねえ
(ちあき)

○十五夜の満月の形お団子だ
(太田)

○秋の月二人で愛でるはなれつつ
(山下唱)

○千秋楽はたの恋も入りや
(山下唱)

○秋の蝉はたの恋も力尽く
(崎村篤)

○楽しいな観月会は楽しいな
(梅野)

○秋雨にコロナウイルスふところ寒し
(山下布)

○旅に食のゴ。特需期待して
(笠木)

○マスク手洗いコロナよ寄るな
(津末)

○秋雨へコロナ洗へと願ひ酒
(竹内)

○コロナ夜も友の笑顔が観月会
(赤嶺)

○コロナ夏期待をこめて秋来る
(るな)

○秋は秋でももう飽きたコロナ
(二宮秀)

○花よりもやっぱり今年も団子かな
(るな)

○前を向こうアフターコロナ想う秋
(加藤・杉本・梅野)